



観音寺市議会だより

KAN-ONJI CITY COUNCIL No.16 2018.2.1



ミライエ

観音寺の輝く未来へ
市議会の動きをわかりやすくお伝えします



表紙：栗井ダムの雪景色 撮影者：星川一則

12月定例会のあらまし 2
(正副議長あいさつ)

一般質問 6

審議結果 11



検索

観音寺市議会

議長に立石隆男氏

副議長に詫間茂氏を選出

議長

立石 隆男



副議長

詫間 茂



市民の皆さま、平素より市議会に対し、格別のご理解とご協力を賜り、心より厚くお礼申し上げます。

新観音寺市議会の4期目が始まり、12月定例会において、議員各位の推挙により、議長・副議長の大役を仰せつかりました。身に余る光栄を感じるとともに、身が引き締まる思いであります。近年では、北朝鮮のミサイル発射実験や不審船の横行など、国際情勢が不安定になってきています。また、豪雨による土砂災害や大地震といった自然災害も多発し、市民の不安感も大きくなっています。

市民が安心して暮らすためにも、二元代表制の一翼として、議会の役割は重大であります。

観音寺市議会は、市民の不安を払拭するため、市民に開かれた、わかりやすい議会を目指しております。

今後とも市議会の活動に、ご理解とご指導を賜りますよう、お願い申し上げます、就任のあいさつとさせていただきます。

観音寺市議会委員会名簿

平29.12.4

平29.12.4

常任委員会

総務	委員長	安藤 康次
	副委員長	篠原 和代
	委員	大賀 正三
	〃	石山 秀和
	〃	立石 隆男
	〃	五味 伸亮
	〃	藤田 均
建設経済	委員長	大矢 一夫
	副委員長	豊浦 孝幸
	委員	大久保 隆敏
	〃	井上 浩司
	〃	詫間 茂
	〃	井下 尊義
	〃	白川 雅仁

文教民生	委員長	伊丹 準二
	副委員長	友枝 俊陽
	委員	秋山 忠敏
	〃	篠原 重寿
	〃	大平 直昭
	〃	合田 隆胤

広聴広報	委員長	井下 尊義
	副委員長	石山 秀和
	委員	友枝 俊陽
	〃	五味 伸亮
	〃	篠原 和代
	〃	豊浦 孝幸
	〃	合田 隆胤

議会運営委員会

委員長	秋山 忠敏
副委員長	石山 秀和
委員	篠原 重寿
〃	大矢 一夫
〃	大平 直昭
〃	安藤 康次
〃	伊丹 準二

総務委員会報告

一般会計補正予算（第5号）と選挙管理委員会事務局1議案、市民部1議案、政策部1議案を審査

- 議案第63号 専決処分の承認について
（平成29年度観音寺市一般会計補正予算（第4号））

衆議院の解散に伴い衆議院議員選挙費の予算措置を行う必要が生じたため、9月28日付けをもって専決処分を行った

- 議案第74号 三観広域行政組合の共同処理する事務の変更及び三観広域行政組合規約の一部変更について

三観広域行政組合が譲渡した養護老人ホームの建替えが平成28年度に終了したことから、当該建替え又は改修に要する経費の補助に関する事務を同組合の共同処理する事務から除くとともに、組合規約の一部を変更するもの

- 議案第75号 平成29年度観音寺市一般会計補正予算（第5号）について

定例会が12月4日から21日までの18日間の会期で開かれた。提出された議案のうち、教育委員会委員の任命、監査委員の選任、公平委員会委員の選任、固定資産評価審査委員会委員の選任および栗井坂瀬山林管理委員会委員の委嘱についての人事案件6件を初日に同意した。一般質問は11日に会派代表（3人）、12日に個人（11人）が市政について質した。人事案件以外の議案については、条例関係4件、29年度一般会計・特別会計補正予算5件、その他2件を各常任委員会に付託し審査した。最終日には、各常任委員会付託議案を原案のとおり承認および可決した。また、追加議案10件が提出され、いずれも原案のとおり可決した。意見書1件については採択とし、請願2件は不採択とした。

一般会計補正予算（第5号）の概要

1億3,320万9千円増（補正後259億6,998万8千円）

主な歳入

国庫支出資金	5,423万円
県支出金	864万円
諸収入	6,244万円
分担金・負担金	224万円

主な歳出

職員給与費	△8,878万円
豊浜支所冷暖房設備改修費	440万円
交通安全施設整備事業	300万円
三観広域行政組合負担金	300万円
障害者福祉費	914万円
社会福祉法人施設整備補助事業	2,979万円
国民健康保険事業特別会計繰出金	2,970万円
介護保険事業特別会計繰出金	972万円
児童福祉総務費返還金	281万円
助産施設設置委託事業	100万円
放課後児童健全育成事業	333万円
児童手当事業	113万円
民間保育施設運営補助事業	4,875万円
保育所施設設備整備事業	1,057万円

主な歳出

生活習慣病対策費	250万円
し尿処理施設維持管理費	966万円
単独県費補助土地改良事業	980万円
農地耕作条件改善事業	200万円
林業振興費	119万円
農業振興地域整備促進事業	△366万円
常磐地区排水対策事業費	△1,667万円
市道維持補修事業	1,000万円
下水道整備費(ポンプ修繕料)	321万円
要保護・準要保護児童就学援助及び特別支援教育	
児童就学奨励事業(小学校費)	304万円
(中学校費)	270万円
農地災害復旧事業	381万円
林業施設災害復旧事業	1,330万円
予備費	2,335万円

- 議案第79号 平成29年度観音寺市航路事業特別会計補正予算(第2号)について

航路事業特別会計補正予算(第2号)の概要

2,604万7千円増(補正後1億7,046万5千円)

主な歳入

繰越金 2,714万円

主な歳出

船舶等維持管理費	200万円
地方公営企業法適用移行事業	△113万円
乗降設備等整備事業	182万円
予備費	2,301万円

以上4議案は、全会一致で承認および原案のとおり可決すべきものと決定した。

建設経済委員会報告

一般会計補正予算(第5号)関係部分と経済部1議案、上下水道部1議案、農業委員会事務局1議案を審査

- 議案第64号 観音寺市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について
農地利用最適化交付金事業実施要綱の制定に伴い、農業委員会会長、農業委員会会長職務代理者、農業委員及び農地利用最適化推進委員に係る報酬額を改めるもの
- 議案第65号 観音寺市手数料条例の一部改正について
公共下水道排水設備指定工事店の登録に係る手数料を改めるとともに、公共下水道排水設備責任技術者の登録に係る手数料を定めるもの
- 議案第67号 観音寺市工場立地法第4条の2第2項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について
工場立地法の一部改正に伴い、関係規定を整備するもの

以上3議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

- 請願第1号 農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書の提出を求める請願
賛成少数で不採択とすべきものと決定した。

文教民生委員会報告

一般会計補正予算（第5号）関係部分と健康福祉部4議案を審査

- 議案第66号 観音寺市放課後児童クラブ条例の一部改正について
観音寺第2なかよし教室を新たに設置することに伴い、関係規定を整備するもの
 - 議案第76号 平成29年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）について
 - 議案第77号 平成29年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）について
 - 議案第78号 平成29年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算（第2号）について
- 以上4議案は、全会一致で原案のとおり可決すべきものと決定した。

国民健康保険事業特別会計補正予算（第1号）の概要

4,740万9千円増（補正後90億1,440万9千円）

主な歳入

国庫支出金 1,761万円
繰入金 2,970万円

主な歳出

賦課徴収費 200万円
特定健康診査等事業費 162万円
保健施設費 1,381万円
償還金 3,987万円
職員給与費 △1,022万円

後期高齢者医療事業特別会計補正予算（第1号）の概要

4,859万8千円増（補正後9億1,559万8千円）

主な歳入

後期高齢者医療保険料 3,521万円
繰越金 1,338万円

主な歳出

後期高齢者医療広域連合納付金 4,859万円

介護保険事業特別会計補正予算（第2号）の概要

1,096万6千円増（補正後58億9,020万4千円）

主な歳入

繰入金 972万円

主な歳出

職員給与費 431万円
備品購入費 223万円
介護保険システム改訂料 286万円
地域密着型介護予防サービス給付事業 240万円
第1号訪問事業 1,400万円
第1号通所事業 1,450万円
介護予防サービス給付事業 △2,850万円

- 請願第2号 「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を国の責任で創設するための意見書の採択を求める請願書
賛成者なしで不採択とすべきものと決定した。

道路整備に係る補助率等の嵩上げ措置の継続を求める意見書

国に対して、来年度以降も補助率の嵩上げ措置の現行規定が継続されることを要望するもの
全会一致で原案のとおり可決した。



井下 尊義
自民新国会

市長の政治姿勢について

答 弁

市民の皆さまが安心して暮らし続けるために「もっと元気に」「もっとやさしく」の2つをキーワードに掲げ市政に全力で取り組む

【質問】 港湾環境整備事業により事業用地が整備されれば、どのくらいの雇用者数が発生し、どのような経済効果が考えられるのか。

【答 弁】 1,000人を超える雇用が生じることが予測されることから、定住促進や地域消費の拡大、固定資産税などの税収の増加が見込まれ、地域経済に大きな効果をもたらすと期待している。

【質問】 ハイスタッフホールを採算だけではなく、市民の文化意識のさらなる向上を考えるとともに、美術館の構想も今後考えていく必要があるのではないか。

【答 弁】 市民会館は4月の開館以降、市民をはじめ多くの方々が来館され、1年間で20万人を超える来館者を見込んでいる。次年度以降も来館者のご意見やご要望も参考に、指定管理者とともに様々な事業を展開していく。

また、美術館については現有施設の利活用を含め、そのあり方について今後、市民の声や財政状況も勘案しながら検討していく。



大平 直昭
壮志会

豊浜小学校・幼稚園改築の今後のスケジュールは

答 弁

基本計画の検討段階で、次年度には基本設計業務に着手したい

【質問】 今後のスケジュールと地元意見の反映について伺う。

【答 弁】 基本計画については、快適で安全な学び舎となるよう、保護者や地域の方のご意見やご要望なども拝聴しながら策定していくスケジュールについては、この基本計画の中で示したい。

耕作放棄地の対策は

耕作防止と解消に努めている

【質問】 農地はかけがえのない資源である。耕作放棄地の対策について伺う。

【答 弁】 戸別訪問指導や貸借の推進、新規就農者などの確保による農地の需要拡大を図っている。また、今年度、国の補助を活用した事業が市内2カ所で行われ、農地として再生された。次年度においても、国の補助事業を推進し、再生作業や土壌改良などの取り組みに対する支援を行う。

待機児童の状況と対策は

今年10月現在、56名の待機児童が発生

【質問】 現在の待機児童の状況と対策について伺う。

【答 弁】 待機児童の内訳は、0歳児が47名、1歳児が7名、2・3歳児が各1名。保育施設の拡充、保育士の確保および働く環境改善に取り組み、待機児童の解消に努めていく。



石山 秀和
公明党

住民参加、自治会加入の推進を

答 弁

加入の任意性に留意し検討

【質問】 自治会への加入率が減少している。自治基本条例を制定し重要性を訴えるべきでは。

【答 弁】 加入が義務となつてしまわぬよう、自治会の法的性格に十分注意が必要。これらを勘案し、条例制定の機運を醸成し検討する。

各支所での期日前投票を可能にせよ

答 弁

期日前投票所の増設はしない

【質問】 再度の提案であり、高齢者の強い要望である。選挙は、当日投票が原則である。

【答 弁】 高齢者に優しい施策、年金受給資格短縮による対象者は

答 弁

新たに119人が対象

【質問】 受給資格が25年から10年に短縮され、受給が開始された。市内での新たな資格者、申請者数を伺う。

【答 弁】 119人の方が新たに請求可能となり73人の方が請求し、受給を開始。

防災と危機管理、企業などへの防災ラジオの導入は

答 弁

販売のあっせんを検討する

【質問】 民間企業などへのラジオの貸与について伺う。

【答 弁】 民間事業者や同一世帯で希望される世帯については、今後販売のあっせんを検討していく。



大矢一夫

第2運動公園の早期実現を

答 弁

県とともに進めていきたい

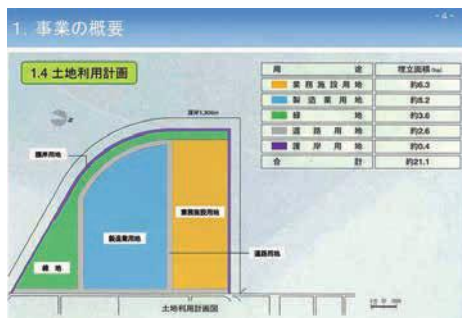
【質問】 どのような計画か。

【答 弁】 県が「観音寺港観音寺地区港湾環境整備事業」を実施。業務施設用地、製造業用地のほか約3・6ヘクタールの緑地が整備される。ここを第2運動公園と位置づけ、多目的グラウンドや芝生広場などの整備を県とともに進めていきたい。

【質問】 ジュニアサッカーの大会では1大会150人前後の宿泊があり、高校生の大会では、市内で宿泊できないほどの人数が集まる。スポーツ振興くじ助成金などを活用して思い切った開発の必要がある。

スポーツを通じて交流人口の増加や地元企業の発展や経済効果を考えているのか。

【答 弁】 第2運動公園施設を、市内にある既存施設と併せて大会の開催などに利用することにより、交流人口の増加の一助となり、経済効果をもたらすことにつながるかと考えている。



篠原和代

Myカルテの目的は

答 弁

幼児期から成人までの健康管理

【質問】 Myカルテの発行数は。

【答 弁】 平成26年4月から平成29年10月末までで2、140冊。3歳児までのすべてに発行。

【質問】 Myカルテの内容と期待できる効果は。

【答 弁】 出生時の情報・体格記録・アレルギーの記録・予防接種の記録・健康診断の記録、歯科検診の記録・口腔ケアのポイントなど、自分自身の健康に関する情報を記録して、自己啓発を行うこと。

【質問】 Myカルテの活用状況は。

【答 弁】 10か月相談、1歳6か月健診、3歳児健診時に持参し、BMIを測定し、必要に応じて栄養指導などを実施。アンケート調査を実施し、今後の活用方法や指導の在り方について医師会とともに検討していく。



大久保隆敏

農業の活性化 ほ場整備がカギ！

答 弁

事業説明会の開催などを実施し、ほ場整備を推進

【質問】 本市の「創生・活性化」はいろいろ考えられるが、中でも農業をはじめとする林業、漁業の第一次産業そして地場産業（特に水産加工）が元気になる事が一番だと思う。そこで、カギを握っているのが本市の基幹産業である農業だ。後継者不足、急増する耕作放棄地、そして経営規模を拡大したい若者。これらを解決するにはほ場整備が最も有効な手段だと思う。現状はどうか伺う。

【答 弁】 昨年度からほ場整備の対象となる国庫補助事業の補助率を国・県・市合わせて95%とし、地元負担を5%とした。今年度から県の新規事業である農地集積促進事業が立ち上げられ地元負担が軽減されている。現在、杵田町油井北側地区で工事に着手されており、事業説明会も室内町室本池地区などで開催した。今後も県や土地改良区と連携して事業説明会を開催するなど、ほ場整備の推進に取り組んでいく。





白川雅仁

人口減少問題への対策

答 弁 長期展望として2060年に人口4万3千人の確保を目指す

〔質問〕 総合振興計画の平成29年度人口目標6万人に対する現在の状況、今後の取り組み、長期的な展望を伺う。

〔答 弁〕 11月1日現在の推計人口は58,409人で、予想を上回るスピードで減少している。人口減少を抑制する施策として、安心して子どもを産み育てられる環境づくり、若者が働きたいと思える就業環境づくり、観光・交流人口の拡大などにより、出生率の向上と人口移動の均衡を図り、バランスの取れた人口構造を目指す。

放課後児童クラブの受け入れ状況は

答 弁 支援員の増員、受入体制の整備を行い、ニーズに対応していく

〔質問〕 6年生の受け入れができない教室があるとの声を聞いた。現状と今後の対策を伺う。

〔答 弁〕 児童福祉法の改正で平成27年度から対象児童が6年生まで拡大した。現在、観音寺なかよし教室、常磐なかよし教室、柞田なかよし教室、大野原こどもセンター教室が3年生までの受け入れとなっている。12月定例会に補正予算を提案しているように、観音寺第2なかよし教室の設置、柞田なかよし教室の増設を計画し対応していきたい。



篠原重寿

安定的な財政運営を

答 弁 持続可能な財政基盤確立に努める

〔質問〕 安定的な財政運営には、自主財源を確保するのが重要。最近の自主財源の状況と、今後の確保策は。

〔答 弁〕 自主財源とは、市税、使用料、手数料などであり、最近5年間の歳入に占める割合は、40%前後で推移している。今後、市税の徴収率の向上、適正な受益者負担、遊休資産の売却などに取り組む。

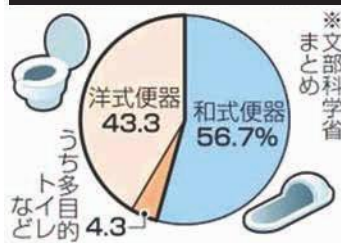
学校トイレの洋式化で快適な学校生活

答 弁 計画的に洋式化を進める

〔質問〕 学校のトイレ環境は、子どもたちの健康に影響する。また、災害時の避難所となる、校舎外のトイレの現状と、洋式化に向けた取り組みを伺う。

〔答 弁〕 本市小・中学校の洋式化率は44.8%で、全国、県平均を上回っている。短期間での全面的洋式化は困難である。校舎内の洋式化を継続し、次に、避難所となる屋内運動場の洋式化に移行する。

全国の公立小中学校のトイレの状況



井上浩司

JR観音寺駅舎のバリアフリー化への取り組みは

答 弁 人に優しい駅となるよう、現在協議を重ねている

〔質問〕 JR四国の資料によると、観音寺駅は、1日平均1,570人の乗車人員があり、四国内では12番目に入る。バリアフリーについて考えを伺う。

〔答 弁〕 観音寺駅の利用者は、今年4月以降、高等学校の統合やハイスタツフホールの開館で、駅員の方の印象としては少し増加しているとのことである。

また「高齢者、障害者等の移動等の円滑化の促進に関する法律」に基づく基本方針では、1日の平均利用者が3,000人以上の鉄道駅は、平成32年度末までに段差解消などのバリアフリー化の整備が努力義務とされている。平成28年度実績で、観音寺駅の1日の平均利用者は3,140人で、観音寺駅も対象となる。

すべての利用者が、安全安心でより利便性が向上するよう、「四国運輸局」などと協議を重ねており、事業主体となる「JR四国」に整備案の提案をお願いしている。





豊浦 孝幸

芸術士®について

答 弁

幼児期に豊かな感性や情操をはぐくみ、一層充実するよう各園への指導・助言に努める

【質問】 芸術士®についての市の認識と導入について伺う。

【答弁】 本市においても、芸術士®による保育行事を行っている保育所もある。絵画、造形、音楽などの芸術分野を取り入れた造形教室や、英語教室、体操教室、スポーツ教室などを取り入れて幼児教育を行っている。保育所生活の中で芸術士®の位置づけ・保育行事などを踏まえて検討していく。

幼稚園においては、子どもたちを取り巻く環境が目まぐるしく変化する中で、自ら自然や人・もの・ことと関わり、豊かな感性や創造性を育むことの重要性は、ますます高まっていると考えている。本市では平成27年度から「観音寺子どもの夢事業」を創設し、各園においては、芸術・文化などの各分野に精通する講師を招いて独創性あふれる子どもの夢事業が展開されている。

今後、一層の充実が図られるよう各園への指導・助言に努めていく。



安藤 康次

待機児童をどうするか

答 弁

市内の事業所での開設をお願いしていきたい

【質問】 市内の待機児童の問題解消のために、市内にある認可外保育所の施設数と保育児童数は。

【答弁】 三豊総合病院23名、井下病院8名、松井病院8名、わかくさ保育園6名の計45名である。

高齢者対策について

答 弁

第2層協議体を立ち上げていきたい

【質問】 高齢者夫婦世帯、独居高齢者世帯、認知症高齢者問題。地域で支え合う仕組みづくりが必要である。市ケア会議、第1層協議体の充実、地域活動の実働部隊である第2層協議体の組織づくりについて伺う。

【答弁】 第1層協議体は以前、地域ケア会議が兼ねていたが、それぞれの役割や検討課題などが異なること、また、市レベルの協議体として第1層生活支援コーディネーターを中心に地域づくりを推進していくため、今年8月に「まちづくり支援隊ほっこりかんおんじ」として立ち上げ、ケア会議と別に活動している。第2層協議体は、12月7日に豊田地区で「地域づくり支援隊いきいき・とよた」が発足した。他の地域でも立ち上げられるよう支援していく。※その他の質問

まち・ひと・しごと創生総合戦略の効果の検証
農業移住者の推移
伊吹いりこの振興策
地域創生・地区創生対策



合田 隆胤

動物愛護について

答 弁

活動支援について県に協力、要望していく

【質問】 市内の迷い犬・迷い猫について、ボランティアの方たちが、家族の元へ一日も早く返してあげられるように、捜索活動されている。本市でも市とボランティアが連携して、大切な命を繋げられるようにネームタグの配布や義務化、動物保護に関する補助金の計上、市のHPで保護情報や里親募集の告知をしたり市の開催するイベントに合わせ譲渡会を開催するなどの環境整備を進めるべきだと思うが市の考えを伺う。

【答弁】 動物愛護および管理に関する支援として、犬猫の飼い主の方がそのペットに不妊、去勢の手術した費用を一世帯当たり犬猫どちらか一頭に対して3,000円の助成を行っている。ネームタグの配布や義務化についてだが、犬は狂犬病予防法において登録や鑑札の装着が義務付けられている。

今後、市のホームページを分かりやすく改善し、動物愛護と適正な飼養に関する情報を積極的に発信するなど、国や県の動向を見据えながら、大切な命を繋げられるよう、動物愛護の環境整備に取り組んでいく。



藤田 均

コンパクトシティの成果についての考えを

答 弁
推進 持続可能なまちづくりを

【質問】市長の3期目は3大プロジェクトなどで『コンパクトシティの実現に向け奮闘が開始された』というが、一方で「駅周辺に200億円以上投入したが、商店や人口は減り、生活しにくいまちになっている」と言う人もいる。考えを聞く。

【答 弁】今後の人口減少社会に、都市機能を維持できるよう、公共施設、病院、商業施設などを拠点内に集約するとともに公共交通を整備することである。これからも市民が安心して暮らせる持続可能な「まち」をつくりたい。

放課後児童クラブの充実を

答 弁
クラブの増設などは、受け入れの推移を見ながら検討

【質問】観音寺第2なかよし教室を開設すること。ほかにも40人基準や国の補助を活用し、早期に放課後児童クラブの充実をお願いしたい。大野原は危ない国道の横断を、解決できないか。

【答 弁】本年度、栗井なかよし教室を開設し、

豊浜にし教室では新たに教室を借り、新年度において観音寺第2教室と作田なかよし教室の増設を行う。大野原子どもセンター教室は小学校の先生の協力などで安全面を考慮して運営していきたい。



五味 伸亮

高室・八幡地区の冠水対策を

答 弁
琵琶の首ポンプ場の排水能力を改善

【質問】高室・八幡地区の境は、台風などにより冠水被害が発生してきた。平成16年の台風被害は大きく、冠水防除事業が実施されたが、本事業の目的を伺う。

【答 弁】本事業は農林水産省所管の事業で、田んぼの表面から30センチメートル以上水が溜まった場合に24時間以内に排水し、農地の冠水被害を防止することを基本とした事業である。

【質問】冠水防除事業後も冠水は発生し、今年も2回冠水し、通行止めの箇所も見られた。現状認識と事業効果を伺う。

【答 弁】大雨の際には道路が冠水し、通行止めになることがあるが、時間は短縮されていると思う。冠水防除施設完成以降で家屋の浸水被害の報告は受けていない。冠水被害は以前より改善されたと考えている。

【質問】冠水を改善するためには、ポンプによる排水量を増やすこと以外なく、年に数回冠水する現状は改善するべきと考えるが、市の対応を伺う。

【答 弁】平成30年度に八幡川下流の琵琶の首ポンプ場の排水機を改修して、排水能力の改善を図る土地改良施設維持管理適正化事業の実施を予定しており、冠水防除施設と併せて排水改善を図り、冠水対策に取り組む。

掲載できなかった一般質問

	氏 名	質 問 件 名
代表質問	大平 直昭 (壮志会)	●防災行政無線について
	石山 秀和 (公明党)	●所信表明について ●財政について ●経済について ●教育行政について
個人質問	白川 雅仁	●水産業の振興について
	篠原 重寿	●所信表明について ●地域包括ケアについて
	井上 浩司	●定住促進制度の拡充について

	氏 名	質 問 件 名
個人質問	合田 隆胤	●すばっシュTOYOHAMAの街灯について ●市道鹿隈作田線の安全性について
	藤田 均	●スクールソーシャルワーカーの活動について ●認知症初期集中支援事業の現状と認知症カフェについて ●養護老人ホームの現状・目的・役割について ●農業委員会改革と農協改革について ●浸水想定区域内の要援護者施設について
	五味 伸亮	●山沿い地域の遊休農地について ●若者の定住政策について

議案の審議結果 平成29年第5回(12月)定例会

●全会一致の議案

議案番号等	議 案 名	議決結果
議案第63号	専決処分の承認について(平成29年度観音寺市一般会計補正予算(第4号))	承 認
議案第64号	観音寺市特別職の職員で非常勤のものの報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	原案可決
議案第65号	観音寺市手数料条例の一部改正について	〃
議案第66号	観音寺市放課後児童クラブ条例の一部改正について	〃
議案第67号	観音寺市工場立地法第4条の2第2項の規定に基づく準則を定める条例の一部改正について	〃
議案第68号	教育委員会委員の任命について	同 意
議案第69号	監査委員(識見を有する者)の選任について	〃
議案第70号	監査委員(議員)の選任について	〃
議案第71号	公平委員会委員の選任について	〃
議案第72号	固定資産評価審査委員会委員の選任について	〃
議案第73号	栗井坂瀬山林管理会委員の委嘱について	〃
議案第74号	三観広域行政組合の共同処理する事務の変更及び三観広域行政組合規約の一部変更について	原案可決
議案第75号	平成29年度観音寺市一般会計補正予算(第5号)	〃
議案第76号	平成29年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第77号	平成29年度観音寺市後期高齢者医療事業特別会計補正予算(第1号)	〃
議案第78号	平成29年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第79号	平成29年度観音寺市航路事業特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第83号	観音寺市職員の給与に関する条例等の一部改正について	〃
議案第84号	和解及び損害賠償の額の決定について	〃
議案第85号	平成29年度観音寺市一般会計補正予算(第6号)	〃
議案第86号	平成29年度観音寺市国民健康保険事業特別会計補正予算(第2号)	〃
議案第87号	平成29年度観音寺市介護保険事業特別会計補正予算(第3号)	〃
議案第88号	平成29年度観音寺市航路事業特別会計補正予算(第3号)	〃
議案第89号	平成29年度観音寺市公共下水道事業特別会計補正予算(第2号)	〃
意見書案第1号	道路整備に係る補助率等の高上げ措置の継続を求める意見書	〃

●賛否の分かれた議案

※議長は可否同数の場合のみ裁決権があります。 ※○…賛成 ●…反対

議 案 名 等		議 員 名																			議 決 結 果	
		合田	白川	藤田	五味	篠原	豊浦	篠原	友枝	石山	大平	立石	伊丹	詫間	安藤	井上	大久保	井下	大矢	大賀		秋山
		隆胤	雅仁	均	仲亮	重寿	孝幸	和代	俊陽	秀和	直昭	隆男	準二	茂	康次	浩司	保隆敏	尊義	一夫	正三		忠敏
		無所属	公明	共産	社民	自民	自民	自民	公明	社民	自民	自民	自民	自民	自民	社民	社民	自民	自民	自民	自民	
議案第80号	観音寺市議会議員の議員報酬及び費用弁償等に関する条例の一部改正について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	原案可決
議案第81号	観音寺市長等の給与及び旅費に関する条例の一部改正について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
議案第82号	観音寺市教育委員会教育長の給与、勤務時間その他勤務条件に関する条例の一部改正について	○	○	●	○	○	○	○	○	○	-	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	〃
請願第 1 号	農業者戸別所得補償制度の復活を求める意見書の提出を求める請願	●	●	○	○	○	●	●	●	●	-	●	●	●	●	○	●	●	●	●	●	不採択
請願第 2 号	「若い人も高齢者も安心できる年金制度」を国の責任で創設するための意見書の採択を求める請願書	●	●	○	●	○	●	●	●	●	-	●	●	●	●	●	●	●	●	○	〃	

※自民…自民新国会 社志…社志会 公明…公明党 社民…社会民主党 共産…日本共産党

議会だより ミライエの写真

募 集



テーマ

観音寺市(四季折々の風景や行事など)

応募資格

市内に在住および勤務の方

応募方法

郵送またはEメールで、写真か写真データ(1人1点)と、住所・氏名・電話番号・作品のタイトル・返却希望の有無を明記の上、議会事務局までお送りください。

締 切

平成30年3月30日(金) ※議会だより発行は5月になります。

注意事項

- ・人物が特定できる場合または個人の所有物である場合は、必ずご本人の承諾を得てください。
- ・肖像権や著作権に関して、当市議会は一切の責任を負いかねます。
- ・採用された作品の使用権は、観音寺市議会広報聴取委員会に帰属します。
- ・また、使用に当たり加工させていただく場合がありますので、ご了承ください。

応募先

〒768-8601 観音寺市坂本町一丁目1番1号 観音寺市議会事務局 宛

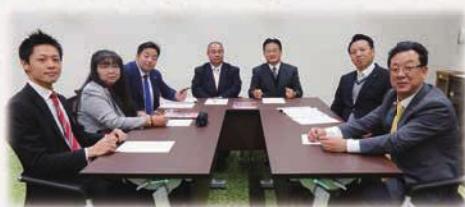
電話 (0875) 23-3913 E-Mail gikai@city.kanonji.lg.jp

<わしくは、ホームページをご覧ください。皆さまのご応募をお待ちしています。>





“4年間よろしくお願いします”



委員長 井下 尊義
副委員長 石山 秀和
委員 友枝 俊陽
五味 伸亮
篠原 和代
豊浦 孝幸
合田 隆胤

広聴広報委員会

27日	19 ～ 20日	14 ～ 15日	12 ～ 13日	8 ～ 9日	1日
本会議	総務委員会	建設経済委員会	文教民生委員会	本会議（一般質問）	本会議

3月定例会の予定

編集後記

改選後、初の12月定例会が開催されました。無投票当選を果たした20人の議員が観音寺市政の中でどの様な役割が果たせるのか。地道な「御用聞き」に徹する姿、そこから発信される要望や政策提言に多くの市民の皆さまは期待をされていると思います。

市長の所信表明を受け、3会派の代表質問、11人の個人質問が行われました。本格的な少子高齢化を迎える市政の在り方について議論が展開されました。市民ニーズの多様性がますます顕在化している状況の中で、的確な予算配分がなされているか、チェックしてまいります。

新たに広聴広報常任委員会の委員も決まり、市民の皆さまにより分かりやすい議会だよりを目指し編集させて頂きます。今後ともよろしく願い申し上げます。